

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

平成 26 年度三重県漁業士会・漁青連合同総会を開催 -6/21 松阪庁舎-

6 月 21 日 (土)、三重県松阪庁舎において、三重県漁業士会、三重県漁協青壮年部連絡協議会の合同通常総会が開催されました。それぞれ第 23 回、第 27 回を迎える両会の開催に先立ち、三重漁連の永富会長が祝辞を述べ、「水産業の厳しい状況を打破するため、我々はよりいっそう努力していかなければならない」と力強く語りました。



会場内の様子



祝辞を述べられる永富会長

先に行なわれた漁業士会総会においては、平成 25 年度事業報告、平成 26 年度事業計画などが原案どおり可決承認され、続いて行われた漁青連総会においても、平成 25 年度事業報告、平成 26 年度事業計画などが原案どおり可決承認されました。

その後、任期満了に伴う役員改選が行われ、漁青連新役員 10 名が選任され、会長には松阪漁協青壮年部長の田中吉兆氏が新たに就任しました。

平成 25 年度週報みえぎよれん総集編が完成

みえぎよれん指導部から毎週発行している週報みえぎよれんの平成 25 年度発行分をまとめた総集編が完成しました。

2013 年 7 月 11 日発行の第 1 号から 2014 年 3 月 26 日発行の第 35 号までが収録されています。近日中に関係漁協に発送予定ですので、ぜひ一度ご覧下さい。



ハナガサクラゲにご注意！

平成 26 年 6 月上旬に志摩市沿岸で潜水作業を行っていた漁業者（海士）がハナガサクラゲに刺されました。このクラゲの触手には強い毒を持つ針があり、刺されると長期にわたって痺れがみられる場合があります。

クラゲの傘径は 10～15cm 程度であり、昼間は岩陰や海藻の間に生息している場合が多く、潜水作業を営んでいる方や網を使用している方は注意が必要です。このクラゲを見かけても不用意に触らないようにご注意ください。

ハナガサクラゲ



ハナガサクラゲの特徴

- 春から初夏に多く見られます。
- 触手は花笠の飾りのように見えることから「ハナガサクラゲ」と呼ばれています。非常にきれいなクラゲで、表面の黒い縞模様が特徴です。

○刺されると激痛を感じるほどの痺れがあり、病院での処置が必要になります。

全国海難防止強調運動実施中 ～海難ゼロへの願い～

7 月 16 日（水）から 31 日（木）までの間、「海難ゼロへの願い」をスローガンに、全国海難防止強調運動が実施されます。今年もすでに多くの海難事故が全国で発生しているため、下記事項に注意して、安全な操業及び航行を心がけて下さい。

[重点事項]

- 1 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進
- 2 プレジャーボートの発航前点検
- 3 ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保



【主な予定】

- 6 月 27 日（金）
全国漁青連通常総会（東京）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。